

## 苅田町が熱く盛り上がった！ はしご酒大会を開催

公式 Instagram



11月19日、第1回苅田はしご酒大会が開催され、約370人が夜の苅田町に集いました。本イベントには総勢35店舗が参加。参加者は40分ごとに店舗を移動し、3店舗を巡るはしご酒を楽しみました。多様な飲食店を巡るこの企画は、飲食店の新たな魅力の発見や、参加者同士・店主との交流を生み出し、終始活気に満ちた賑わいを見せました。参加者は「町が活気づき元気になった」「また参加したい」と話し、町に新たな活力をもたらす盛大なイベントとなりました。



## アートイベントを開催 巨大ケーソンに絵を描く！

公式 Instagram



11月18日の土曜日の日、国土交通省苅田港湾事務所が港湾構造物・ケーソンに絵を描くイベントを開催。当日は、苅田・新津中学校美術部60名が参加し、ケーソンに様々な海の生き物を描きました。港の魅力を身近に感じてもらう貴重な機会となり、参加者は「巨大なキャンパスに絵を描くことができ特別な経験になった」と話しました。企画した田川所長は「苅田港では初めての取り組み。港の役割を知ってもらおうきっかけになれば」と話しました。



## クリスマスツリー点灯式 商店街にサンタクロースも登場！？

11月28日、苅田町商店街駐車場で、クリスマスツリー点灯式が開催されました。こどもたちがツリーの飾り付けに参加し、色とりどりのツリーが完成。盛大なカウントダウンで一斉に明かりが灯ると「わー！」「きれい」という大きな歓声が上がりました。会場にはサンタクロースが登場し、お菓子をプレゼント。こどもたちは満面の笑みを見せていました。点灯されたツリーは、クリスマスまでの期間、商店街を明るく、幻想的に彩りました。



## 2月5日までイルミネーション点灯！ 苅田駅が温かい光で包まれる！

苅田町の冬を彩るイルミネーションの点灯式が、12月5日にJR苅田駅前で開催されました。テーマは「苅田町の魅力～きらり苅田☆新発見・再発見～」。苅田まちづくり観光協会・野中代表理事のカウントダウンの掛け声と共に温かい光が灯ると、会場は歓声に包まれ、冬の訪れを感じさせる幻想的な雰囲気になりました。点灯は、2月5日までです。ぜひJR苅田駅前広場へ立ち寄ってきらめく光をお楽しみください。



## まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

### 異文化スポーツ交流ワールド運動会 国境を越えて、心と体を動かす1日

11月23日、町内在住の外国人の皆さんとスポーツを通じて、お互いの文化を学び、交流するためワールド運動会を開催しました。参加者は国籍混合チームを作り、玉入れや綱引きなどで日本の運動会を体験しました。また、ベトナム人参加者から羽を蹴り合うダーカウや竹ダンスの紹介もありました。インドネシア出身の参加者は「みんなでがんばった初めての綱引きが楽しかった。また参加したい」と喜んで話していました。



### 未来の海へつなぐ一歩 苅田港ブルーカーボンプロジェクト

ブルーカーボン(海の生き物が光合成によりCO<sub>2</sub>を取り込み、その後海底に蓄積される炭素)を活用した脱炭素プロジェクトがスタートしました。西日本工業大学や港の関係者と連携し、苅田港南港で海草のアマモを使った団子(写真下)を11月19日に海中に投入。これは藻場・干潟を造成し、海の生き物によるCO<sub>2</sub>吸収を促進するためのものです。今年は近衛川河口部でアマモの生育環境を調査し、来年度からの本格的な調査に繋がっていきます。



### 秋の棚田を彩る賑やかな1日！ 等覚寺に響く歓声が会場を盛り上げる

11月9日、等覚寺天空テラス周辺で、等覚寺棚田まつりが開催されました。当日は、多くの人々が来場し、会場は活気にあふれていました。特に、つきたて餅のふるまいには長蛇の列ができ、大声大会や棚田米の重さ当てゲームも大いに盛り上がりしました。等覚寺応援団による手打ちそばや味噌の販売も好評を博し、棚田の美しい景色とともに、笑顔あふれる1日となりました。



### ふるさと苅田地産地消フェア 冬のえきらく大市コラボで大賑わい

11月24日、役場駐車場でふるさと苅田地産地消フェア2025が開催されました。町内の生産者による新鮮な農産物・水産物の販売に加え、観光協会が主催する冬の苅田えきらく大市とコラボし、会場は多くの来場者で賑わいました。米の重さあてクイズ投票や、しゃぼん玉パフォーマンスなどのステージイベント、多彩なキッチンカーも登場し、苅田町の魅力と活気あふれるイベントとなりました。

